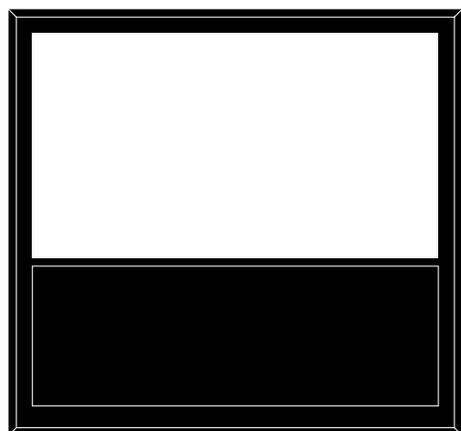


BeoVision 10

ガイド



目次

メニューの概要, 3

オンスクリーンメニューの内容をご覧に入れます。

メニューをナビゲートする, 4

メニューを、各リモコンで操作する方法について説明します。

初期設定, 5

初めてこのテレビのスイッチを入れた時、表示されていくメニューをご紹介します。

メニュー言語の選択, 6

メニュー言語の選び方を説明します。

テレビが回転して停止する位置を設定する, 7

モータースタンドが回転して止まる位置の、プリセット方法を説明します。

接続, 8

追加機器の接続方法と、パソコンの接続方法を説明します。

追加したビジュアル機器の登録, 11

CONNECTIONS メニューでの、接続した機器の登録方法を説明します。

カメラおよびヘッドフォンの端子, 14

デジタル写真をテレビで見る方法と、ヘッドフォンの接続方法を説明します。

スピーカーの設定 – BeoVision 10-32, 15

スピーカーの接続方法を説明します。

スピーカーの設定 – BeoVision 10-40/46, 16

スピーカーの接続方法と、それらのスピーカーをサラウンドサウンドに組み込む方法を説明します。

映像とサウンドの設定を調整する, 20

映像の設定方法と、バス、トレブルなどの調整方法を説明します。ゲームモードの使い方も説明します。

スピーカーの組み合わせを切り替える – BeoVision 10-32, 23

日常の使用で、スピーカーの組み合わせをどう切り替えるか説明します。

スピーカーの組み合わせを切り替える – BeoVision 10-40/46, 24

日常の使用で、スピーカーの組み合わせをどう切り替えるか説明します。

テレビの自動オン、オフを設定する, 25

テレビのスイッチを自動的に切る方法や、Play Timer の使い方を説明します。テレビのスタンバイ設定の方法についても説明します。

Beo4 リモコンを設定する, 27

お使いのリモコンにナビゲーションボタンがあるかないかを、テレビに伝えます。

補助的な機能を呼び出す, 28

機能呼び出しキーを使い、補助的な機能を呼び出すための方法について説明します。

HDMI Matrix, 29

HDMI MATRIX メニューへの入り方について説明します。

Beo4 または Beo6 で他の機器を操作する, 31

端末機器やDVD プレーヤーなど、接続された機器を Bang & Olufsen のリモコンで操作する場合の、操作方法を説明します。

オーディオシステムを接続して操作する, 33

テレビにオーディオシステムを接続し、一体化されたオーディオ/ビジュアルシステムとして使用する方法を説明します。

BeoLink でサウンドと映像を家中に供給する, 36

リンク接続およびリンクシステムの操作方法を説明します。

リンクルームのテレビ, 37

リンクルームへのテレビの設置方法、および操作方法を説明します。

1つの部屋に2台のテレビを置く, 39

1つの部屋に2台のテレビを置いた場合の、Option プログラムと操作方法を説明します。

メニューの概要

1.

SLEEP TIMER

PLAY TIMER

OPTIONS

2.

TIMER

CONNECTIONS

SOUND

PICTURE

STAND POSITIONS

STANDBY SETTINGS

BEO4 SETTING

FEATURE ACTIVATION

MENU LANGUAGE

3.

AV1-AV6

HDMI EXPANDER

ADJUSTMENT

SPEAKER TYPE

SPEAKER DISTANCE*

SPEAKER LEVEL*

SOUND SYSTEM*

BRIGHTNESS

CONTRAST

COLOUR

TINT

HOR. SIZE

VERT. SIZE

HOR. POSITION

VERT. POSITION

GAME MODE

VIDEO

AUDIO

STANDBY

STAND ADJUSTMENT

AUTO STANDBY

POWER SAVING

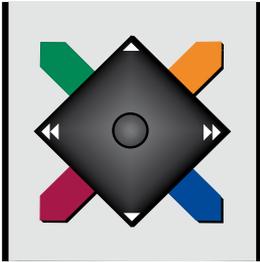
NAVIGATION BUTTON

NO NAVIGATION BUTTON

*BeoVision 10-40/46でのみ使用可能。

メニューをナビゲートする

ナビゲーションボタンがある Beo4



お使いの Beo4 リモコンにナビゲーションボタンがあり、テレビがそのリモコンに対応するよう設定されている場合は、[27 ページをご覧ください](#)。メニュー内をナビゲートするには、上下左右への移動が可能なセンターボタンを使います。選んだメニュー、またはメニューの設定を承認する場合は、センターボタンの中央を押します。

テレビがオンの時に **MENU** を 2 度押し、TV SETUP メニューを呼び出してください。

メニューを戻っていくには、**BACK** を押します。メニューを終える時は、**BACK** を押し続けます。

もしお使いのテレビが、ナビゲーションボタンを使用しないよう設定されていたら、メニュー内の前後左右の移動には「星形」のボタンを使い、選んだメニューやそのメニューの設定を承認する場合は、センターボタンの中央を押します。メニューを戻っていくには **STOP** を押します。メニューを終える時は、**BACK** を押します。

ナビゲーションボタンがない Beo4

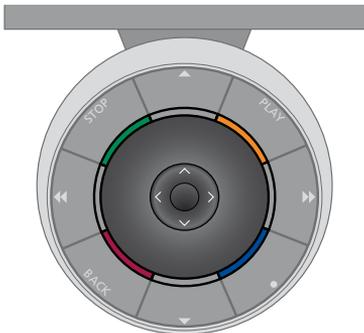


お使いの Beo4 リモコンにナビゲーションボタンがない場合、メニュー内の前後左右の移動には「星形」のボタンを使い、選んだメニューやそのメニューの設定を承認する場合は、センターボタンの中央を押します。また、ご使用のテレビも、ナビゲーションボタンのない Beo4 で操作できるよう設定する必要があります。

テレビがオンの時に **MENU** を 2 度押し、TV SETUP メニューを呼び出してください。

メニューを戻っていくのには **STOP** を押します。メニューを終える時は **EXIT** を押します。

Beo6



このテレビのメニュー内を、Beo6 リモコンでナビゲートするには、上下左右への移動が可能なセンターボタンを使います。選んだメニュー、またはメニューの設定を承認する場合は、センターボタンの中央を押します。

テレビがオンの時に **Menu** を押し、TV SETUP メニューを呼び出してください。

メニューを戻っていくには、**BACK** を押します。メニューを終える時は、**BACK** を押し続けます。

を戻っていくのには **STOP** を押し、**BACK** はメニューを終えるのに使用します。

セットアップに新しい製品を追加した時は、Beo6 の製品構成も変更する必要があるのでご注意ください。

ご使用のテレビは、Beo5 を使っても、Beo6 を使った場合と同様に操作できます。

もしお使いの Beo6 が、ナビゲーションボタンを使用しないよう設定されていたら、メニュー

初期設定

このテレビを初めて電源につなぎ、スイッチをオンにすると、これから説明する各種の設定が行なえるようになります。表示されるオンスクリーンメニューに従い、スピーカーなどの接続した外部機器類を登録してください。

後日システムの構成を変更した場合も、同じ設定メニューを画面上に呼び出し、登録内容を更新することができます。

初期設定では、以下のメニューが順に表示されます:

MENU LANGUAGE … 画面メニューを表示させる言語を選びます。言語名を選んでいくと、画面に表示される文字も変わっていきます。

STAND ADJUSTMENT … テレビが本体が回転する最大範囲を設定します。◀と▶を使って、テレビを回転させる限界を決めてください。

STAND POSITIONS … テレビが回転して停止する位置をプリセットします。STAND POSITIONSメニューに関する詳細は、[7ページをご覧ください。](#)

STANDBY SETTINGS … このテレビは、一定の時間なんの操作もされなかった場合、自動的にスタンバイ状態になるよう設定することもできます。また、Power Savingのオンまたはオフもできます。[26ページをご覧ください。](#)

CONNECTIONS … 各端子グループに接続した機器のタイプ、使われている端子、製品名、ソース名などを選びます。CONNECTIONSメニューについての詳細は、[8ページをご覧ください。](#)

SPEAKER TYPE … どのスピーカーが、テレビに接続されているかを選びます。[詳しくは15-16ページをご覧ください。](#)

SPEAKER DISTANCE … このメニューで、接続した各スピーカーからリスニングポジションまでの直線距離を、メートル単位で入力します。[詳しくは17ページをご覧ください。](#)

SPEAKER LEVEL … このメニューでは、接続した各スピーカーの音量を微調整していきます。[詳しくは18ページをご覧ください。](#)

ADJUSTMENT … バス、音量、トレブルなどを調節します。

各外部機器を、どの端子にどう接続するかについては、スタートアップガイドの接続パネルの章をご覧ください。

メニュー言語の選択

このテレビの初期設定で設定したメニュー言語は、いつでも変更することができます。

メニュー言語が選択されると、メニューおよび表示されるメッセージは全てその言語で表示されます。

テレビ画面上のメニューの言語は TV SETUP メニューで選択することができます。言語名を選んでいくと、画面に表示される文字も変わっていきます。

- > TV SETUP メニューを呼び出し、OPTIONS を強調表示させます。
- > センターボタンを押して OPTIONS メニューを呼び出し、MENU LANGUAGE を強調表示させます。
- > センターボタンを押して MENU LANGUAGE メニューを呼び出します。
- > ナビゲーションボタンを上または下に押して、言語を選びます。
- > センターボタンを押し、選んだ言語を承認します。
- > **BACK** を押すと前のメニューに戻っていき、**BACK** を押し続けると全メニューが終了します。

MENU LANGUAGE

DANSK
DEUTSCH
ENGLISH
ESPAÑOL
FRANÇAIS
ITALIANO
NEDERLANDS
SVENSKA

テレビが回転して停止する位置を設定する

このテレビが、オプションのモータースタンドにセットされている場合は、リモコンを使ってテレビ全体を回転させることができます。

テレビのスイッチを入れた時、お気に入りの視聴位置に合わせてテレビが回転し、停止するようプログラムすることもできます。接続したラジオなどを聴く時や、テレビをオフにした時などに、テレビが別のスタンバイポジションまで回転して止まるよう設定することもできます。

手でテレビを回転させることもできます。

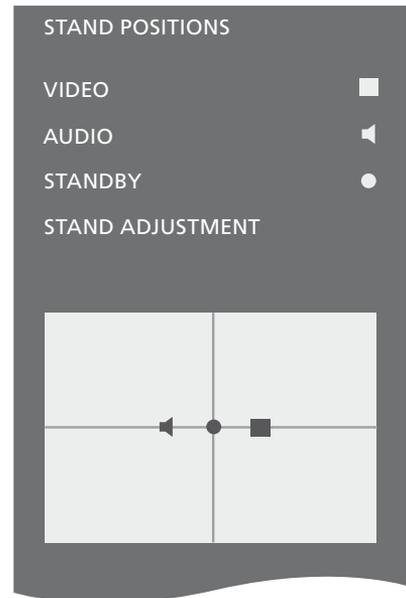
注意!モータースタンドの初期設定については、スタートアップガイドをご覧ください。

スイッチをオンにした時にテレビが停止する位置、オーディオモードの時に停止する位置、スイッチがオフになった時に戻っていく位置は、次のように設定します。

- > TVSETUPメニューを呼び出し、OPTIONSを強調表示させます。
- > センターボタンを押してOPTIONSメニューを呼び出し、STAND POSITIONSを強調表示させます。
- > センターボタンを押し、STAND POSITIONSメニューを呼び出します。
- > センターボタンを押し、VIDEO 停止位置の調整開始を指示します。
- > ◀と▶を使い、視聴位置に合わせてテレビを回転させるポジションを決めていきます。
- > センターボタンを押し、そのポジションを保存します。

テレビを経由して、オーディオソースのスイッチが入った時のテレビの停止位置を決めるには…

- > AUDIOを強調表示させます。
- > センターボタンを押し、AUDIO 停止位置の調整開始を指示します。
- > ◀と▶を使い、テレビを回転させるポジションを決めていきます。
- > センターボタンを押し、そのポジションを保存します。



スイッチがオフになり、スタンバイ状態になったテレビの停止位置を決めるには…

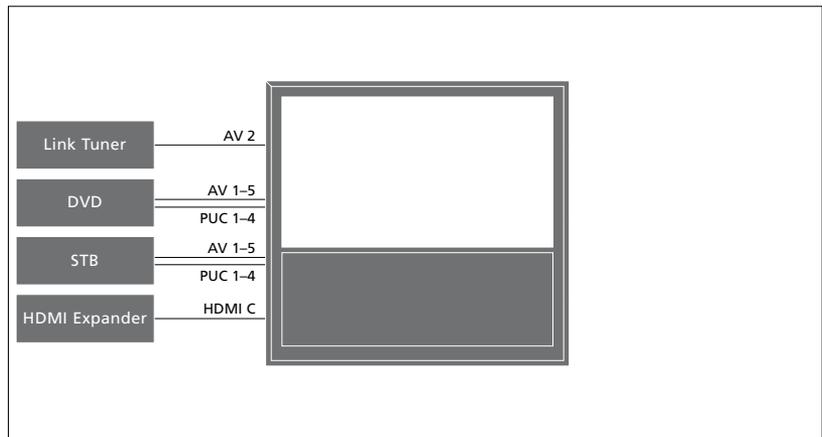
- > STANDBYを強調表示させます。
- > センターボタンを押し、STANDBY 停止位置の調整開始を指示します。
- > ◀と▶を使い、テレビを回転させるポジションを決めていきます。
- > センターボタンを押し、そのポジションを保存します。
- > 初期設定を行なっている場合は、緑のボタンを押すと初期設定の他の作業が続行できます。あるいは…
- > …BACKを押し続けると、全メニューが終了します。

接続

このテレビのメイン接続パネルには、信号入力ケーブルに加え、ビデオレコーダーやリンクされたBang & Olufsenのミュージックシステムなど各種の外部機器が接続できます。

メイン接続パネルに接続するすべての機器は、CONNECTIONSメニューを使って登録を行なう必要があります。[詳しくは11ページをご覧ください。](#)

このテレビに何らかの機器を接続する場合は、必ず、このテレビを電源から抜いておいてください。

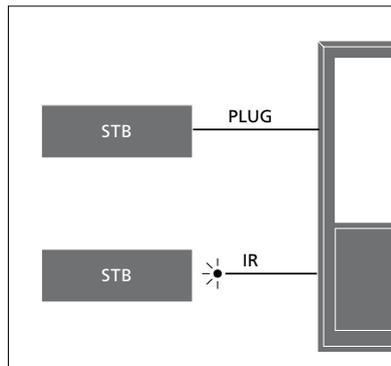


端子グループによっては、接続できる機器のタイプに制限があります。

VGA出力をもった機器を接続し登録できるのは、AV3端子だけです。

IRのタイプ

AVメニューから、PUC制御される製品をどう接続するか選ぶことができます。PLUG(ケーブル)またはIR(赤外線)の、どちらかを選んでください。PLUGを選んだ場合は、MODULATION ONとMODULATION OFFのどちらかを選ぶ必要があります。ケーブルのタイプとモジュレーション設定については、販売店にお問い合わせください。



IR発信器: Bang & Olufsen 製でない機器を Bang & Olufsen のリモコンで操作するには、各機器に Bang & Olufsen の赤外線発信器を取り付ける必要があります。各発信器は、メイン接続パネルの PUC と記されたそれぞれに対応する端子へ、接続してください。

パソコンを接続して使用する

重要!パソコンとテレビを接続する前に、まずテレビを電源から抜き、コンピュータおよびコンピュータに接続された周辺機器も、すべて電源から抜いてください。

テレビにコンピュータを接続するには…

- > 適切なタイプのケーブルを使って、その片方をコンピュータ側の DVI、VGA、または HDMI 出力端子につなぎ、もう一方をテレビ側のVGAまたはHDMI端子につなぎます。
- > コンピュータからのサウンドを、テレビに接続したスピーカーで聞くには、適切なケーブルを使い、コンピューター側の音声出力とテレビ側のR-L端子、またはSPDIF端子をつなぎます。
- > テレビ、コンピュータ本体、およびコンピュータに接続された周辺機器のすべてを、再び電源に接続します。コンピュータは、取扱説明書の指示に従って、アースをもったコンセントにつなぐ必要があります。

このテレビのVGA端子に接続したパソコンは、CONNECTIONSメニューを経由してAV3端子に登録する必要があります。HDMI端子に接続したコンピュータは、どのAV端子または端子グループでも登録できます。

コンピュータの画像をスクリーンに呼び出す

コンピュータの画像をスクリーンに呼び出すには、リモコンを使う必要があります。

コンピュータの画像を呼び出すには…

- > LIST を押し、ナビゲーションボタンを上下に押し、Beo4 ディスプレイに PC を呼び出したあと、センターボタンを押すと画像が呼び出されます。以後は、コンピュータを通常通り操作できます。(Beo6: PC を押します)。

追加したビジュアル機器の登録

テレビに接続した外部ビジュアル機器は、CONNECTIONS メニューを使い登録する必要があります。

テレビが自動的に認識できない機器があると、初期設定を行なう時に CONNECTIONS メニューが表示され、それらの機器を登録するよう促します。後日、新たに機器を追加する場合は、その機器も、CONNECTIONS メニューから登録する必要があります。

接続されている機器は？

テレビに接続された機器を登録しておく、リモコンを使い、その機器が操作できるようになります。

- > TV SETUP メニューを呼び出し、OPTIONS を強調表示させます。
- > センター ボタンを押して OPTIONS メニューを呼び出します。CONNECTIONS が強調表示されています。
- > センターボタンを押して、CONNECTIONS メニューを呼び出します。
- > ナビゲーションボタンを上または下に押し、登録する端子グループを選びます。AV1、AV2、AV3、AV4、AV5、AV6、HDMI EXPANDER に加え、選択可能な場合は HDMI MATRIX が選べます。
- > センターボタンを押すと、強調表示されている端子グループに、接続されている製品のタイプを登録することが可能になります。
- > ナビゲーションボタンを上または下に押すと、端子グループ内で端子が選べます。
- > ナビゲーションボタンを左または右に押すと、強調表示されている端子にその機器が登録されます。
- > センターボタンを押すと、画面上のリストから、その機器が選べるようになります。
- > ナビゲーションボタンを左または右に押すと、他のタイプの機器のリストが見られません。
- > ナビゲーションボタンを上または下に押し、あるいは番号ボタンを使ってその機器の名前を強調表示した後、センターボタンを押すと、その機器が登録されます。
- > 緑色のボタンを押すと、そのソースに名前が付けられるようになります。ネーミング用のメニューが呼び出されます。
- > ナビゲーションボタンを上下に押し、新しい名前に使いたい文字を選んでいきます。
- > センターボタンを押して、新しい名前を承認します。

CONNECTIONS

AV1	NONE
AV2	NONE
AV3	NONE
AV4	NONE
AV5	CAMERA
AV6	NONE
HDMI EXPANDER	NO
HDMI MATRIX	NO

表示される端子名は、セットアップによって違っていることがあります。

- > ソースが選ばれると、そのソース名がテレビのスクリーン上に表示されます。
- > センターボタンを押すと、STANDBY OPTIONS メニューが呼び出されます。
- > ナビゲーションボタンを上または下に押すと、接続した機器をどのタイミングでスタンバイにするか設定する、スタンバイオプションが確認できます。
- > センターボタンを押し、いずれかのスタンバイオプションを選びます。
- > 1つの端子グループについて設定を終えたら、センターボタンを押し、CONNECTIONS メニューに戻ります。
- > 端子グループごとに、同じ手順を実行します。

初期設定の時に限り、接続したすべての機器の登録を終えたら、緑色のボタンを押すことで登録した内容を保存することができます。

AV1 - AV6 メニューの内容は …

SOURCE … 接続した機器のタイプ名を選びます。選んだタイプ名は、その機器のスイッチを入れるリモコンのボタン名に対応します。たとえば、V.MEMとして登録した機器は、リモコンの**V.MEM** ボタンを押すとオンになります。DTV2に登録した機器をオンにするには、**LIST** ボタンを押したあと、ナビゲーションボタンを上下に押してディスプレイに**DTV2**を表示させ、センターボタンを押します。(Beo6: **DTV2**を押します)。表示されるオプションは:

NONE … 何も接続されていない場合。

V.MEM … 接続したビデオレコーダー、またはハードディスクレコーダー。

DVD/DVD2 … DVD プレーヤー、またはDVDレコーダー。

DTV2 … 端末機器など、その他の外部機器。

DTV … 接続された端末機器。

TV … 接続された端末機器。

PC … 接続されたパソコン。

DECODER … 接続されたデコーダー。

このソースリストは、4 つのグループに分けられています;

'stb' は端末機器、'dvd' は DVD プレーヤーおよびレコーダー、'vmem' はハードディスクレコーダーを含むビデオレコーダー、'other' はパソコンやメディアセンター等です。

NAME … 登録しているソースに名前をつけるためのオプション。入力した名前は、そのソースをオンにするとスクリーン上に表示されます。

(AUTO SELECTION) … オンになっているテレビが信号を認識した時点で、AV5 に接続された機器を自動的に選びます。この機能は ON または OFF に設定できます。

IR SOCKET … どの IR 端子を、そのソース用として使うか選びます。オプションは PUC1、PUC2、PUC3、PUC4 および NONE です。

IR TYPE … 使用する IR 接続のタイプを選びます。オプションは PLUG (ケーブル接続用) と IR (赤外線発信器接続用) です。PLUG を選んだ場合は、MODULATION を ON または OFF のどちらかに設定する必要があります。

HDMI … HDMI 端子の1つを経由して、このテレビに接続されている機器の有無を示します。以下から、適切な端子を選びます: A、B または C。

(YPbPr) … YPbPr 端子経由でテレビに接続されている機器があるかどうかを示します。YES または NO に設定します。AV メニューのいずれか(AV2-AV4、または AV6)にしか登録できません。

(VGA) … VGA 端子のいずれかを経由して、テレビに接続されている機器の有無を示します。YES または NO に設定します。AV3 メニューにしか登録できません。

S/P-DIF … S/P-DIF 接続を選択します。オプションは 1、2、および NONE です。

HDMI Expander は、必ず HDMI C に接続しなければいけません。HDMI Expander を接続すると、C1、C2、C3 および C4 の HDMI 端子が追加されます。

接続した機器は、どんなソースのタイプ名でも登録できますが、選んだタイプ名によっては、そのソースの使用に制限が生じることがあります。

AV2	
SOURCE NAME	NONE
IR SOCKET
IR TYPE	NONE
HDMI	IR
YPbPr	NONE
S/P-DIF:	NO
	NONE

ハイビジョン(HD)ソースについて …

標準画質(SD)信号の録画は可能ですが、HD 信号はできません。

このテレビには、HD と SD 信号の両方を接続してください。最良の信号が、常に使用されず。もし HD 信号が供給されていないと、SD 信号が表示されます。

注意! このテレビに他の機器が接続されている場合は、POWER SAVING は OFF に設定してください。[詳しくは26ページ](#)をご覧ください。

スタンバイのオプションは…

Bang & Olufsen 製ではない機器を CONNECTIONS メニューで登録した場合は、独立した STANDBY OPTIONS を選ぶことができます。これによって、接続した機器を自動的にスタンバイにするかどうかが決められます。

選べるオプションは:

OFF AT SOURCE CHANGE … その機器は、他の機器が選ばれると同時にオフになります。

OFF AT TV STANDBY … その機器は、テレビのスイッチが切られると同時にオフになります。

ALWAYS ON … その機器は、テレビと連動してスタンバイになることはありませんが、その機器独自の設定により、スタンバイにできる場合があります。

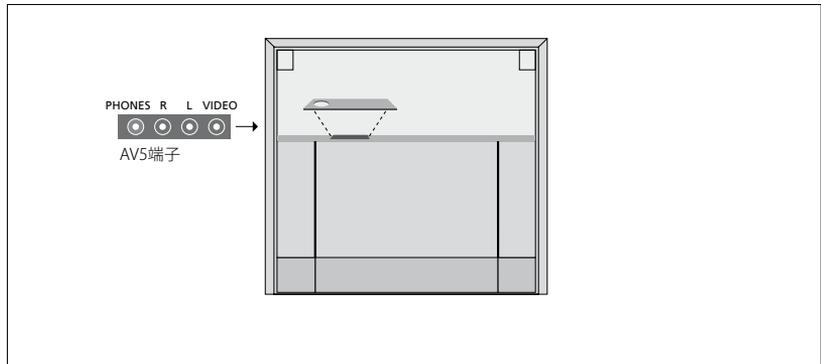
MANUAL CONTROL … その機器は、リモコンでオン/オフできることがあります。詳しくは [33 ページをご覧ください。](#)

カメラおよび ヘッドフォンの端子

ヘッドホンを接続してテレビの番組を聴いたり、ビデオ カメラを接続してテレビでホームムービーを楽しむことができます。

右図のカバーを外すと、カメラとヘッドホン端子が現われます。このカバーは、右側か左側を押すだけで簡単に外すことができます。

一時的に接続する機器のための端子



PHONES

PHONES 端子にはステレオヘッドホンを接続することができます。

- スピーカーがミュートされていない場合、音量の調節はすべてスピーカーからのサウンドを対象とします。
- テレビに接続されているスピーカーをミュートするには、**▲▼** ボタンの中央を押します。
- スピーカーがミュートされているとき **▲** または **▼** を押すと、ヘッドホンからの音量が調節されます。
- スピーカーから再び音を出すには、**▲▼** ボタンの中央を押します。

注意! 大音量での長時間の視聴は、聴力を損なう恐れがあります。

R-L

オーディオ (左右それぞれの音声チャンネル) 接続用です。

VIDEO

映像信号を接続します。

上のイラストは、BeoVision 10-32 におけるビデオカメラ用端子、およびヘッドホン用端子の位置を示しています。BeoVision 10-40/46 については、スタートアップガイドをご覧ください。

テレビでデジタル写真を見る

ご自分で撮影したデジタル写真を見るには、デジタルカメラを AV5 端子(グループ)に接続し、テレビのスイッチを入れます。テレビは、カメラからの信号を自動的に認識して、写真をスクリーンに表示します。

Beo4 経由で CAMERA 入力を選ぶには …

> **LIST** を繰り返し押し、ナビゲーションボタンを上下に押し、Beo4 ディスプレイに **CAMERA*** を呼び出したあと、**センター** ボタンを押します。(Beo6: **CAMERA** を押します)。

*Beo4 に **CAMERA** を表示させるためには、この機能を Beo4 の機能リストに追加しておく必要があります。詳しくは Beo4 のガイドをご覧ください。

スピーカーの設定 – BeoVision 10-32

このテレビには、Power Link スピーカーと BeoLab サブウーファーが接続できます。サブウーファーだけを接続したり、外部スピーカーを1組だけ接続することも可能です。

外部スピーカーとサブウーファーの両方を接続する場合、サブウーファーはテレビ本体に接続し、外部スピーカーはサブウーファーに接続する必要があります。

スピーカーのタイプを選ぶ

スピーカーの設定を調節する前に、テレビのスイッチを入れてください。

スピーカーの製品名を登録するには…

- > TV SETUP メニューを呼び出し、OPTIONS を強調表示させます。
- > センターボタンを押して OPTIONS メニューを呼び出し、SOUND を強調表示させます。
- > センターボタンを押して SOUND SETUP メニューを呼び出し、SPEAKER TYPE を強調表示させます。
- > センターボタンを押して SPEAKER TYPE メニューを呼び出し、ナビゲーションボタンを左または右へ押して、使用しているスピーカーの製品名を表示させます。
- > ナビゲーションボタンを左右へ押して、YES と NO を切り替えます。
- > センターボタンを押してその設定を保存するか、BACK を押して設定を保存せずにメニューを終了させます。

SPEAKER TYPE

FRONT	YES
SUBWOOFER	YES

スピーカーの設定 – BeoVision 10-40/46

このテレビを、Power Link スピーカー、および BeoLab サブウーファーと組み合わせることで、サラウンドサウンドが楽しめるようになります。

サラウンドサウンドは、部屋と視聴位置に合わせて柔軟に設定できます。映像を中心として、理想的な視聴位置を決めてください。その視聴位置に最適なサラウンドサウンドを、複数のスピーカーが提供します。

スピーカーのタイプを選ぶ

スピーカーの設定を調節する前に、テレビのスイッチを入れてください。

スピーカーの製品名を登録するには…

- > TVSETUP メニューを呼び出し、OPTIONS を強調表示させます。
- > センターボタンを押して OPTIONS メニューを呼び出し、SOUND を強調表示させます。
- > センターボタンを押して SOUND SETUP メニューを呼び出し、SPEAKER TYPE を強調表示させます。
- > センターボタンを押して SPEAKER TYPE メニューを呼び出し、ナビゲーションボタンを左または右へ押して、使用しているスピーカーの製品名を表示させます。
- > ナビゲーションボタンを下へ押して次のスピーカーに移り、ナビゲーションボタンを左または右へ押して次のスピーカーの製品名を表示させます。
- > センターボタンを押してその設定を保存するか、BACK を押して設定を保存せずにメニューを終了させます。

SPEAKER TYPE

FRONT	BEOLAB 8000
REAR	BEOLAB 4000
SUBWOOFER	YES

スピーカーの距離を設定する

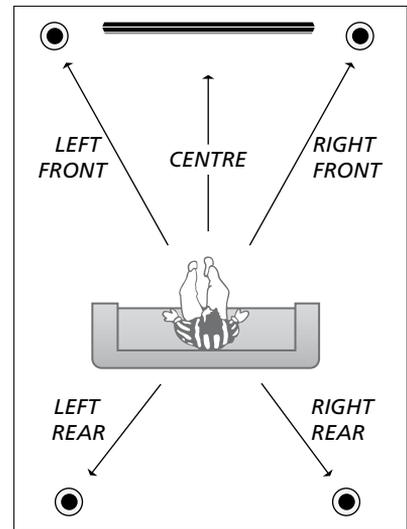
あらかじめ決めておいた視聴位置に座り、テレビのスイッチをオンにします。その視聴位置から各スピーカーまでの直線距離を、メートル単位で設定してください。

スピーカーの距離を設定するには …

- > TV SETUP メニューを呼び出し、OPTIONS を強調表示させます。
- > センターボタンを押して OPTIONS メニューを呼び出し、SOUND を強調表示させます。
- > センターボタンを押して SOUND SETUP メニューを呼び出し、SPEAKER DISTANCE を強調表示させます。
- > センターボタンを押し、SPEAKER DISTANCE メニューを呼び出します。
- > 各スピーカーにカーソルを合わせ、ナビゲーションボタンを左または右に押し、各スピーカーから視聴位置までのおおよその直線距離を選んでいきます。
- > すべてのスピーカーのおおよその距離を設定したら、センターボタンを押して保存するか、BACK を押して設定を保存せずにメニューを終了させます。

SPEAKER DISTANCE

CENTRE	1.0 M
LEFT FRONT	1.0 M
RIGHT FRONT	1.0 M
RIGHT REAR	1.0 M
LEFT REAR	1.0 M
SUBWOOFER	1.0 M



サウンドレベルを調整する

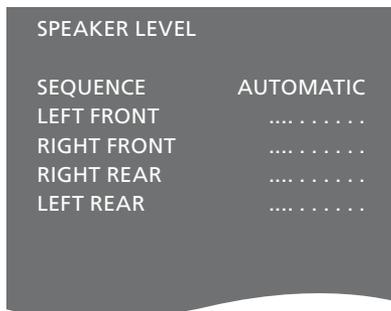
テレビに複数のスピーカーを接続して、サラウンドシステムが出来上がったら、各スピーカーの音量バランスを微調整します。

サラウンドシステムに含まれる全スピーカーから、順々に微調整のための試験サウンドが発せられます。目的は、センタースピーカーの音量に、他の全スピーカーの音量バランスを適合させることです。調整用のサウンドを出すスピーカーの順番は、自動または手動で指定できます。

いったん音量の微調整を終えれば、スピーカーの位置を変えたり新たにスピーカーを加えたりしてサラウンド構成を変更しない限り、改めて音量バランスを微調整する必要はありません。

音量を微調整するには …

- > TV SETUP メニューを呼び出し、OPTIONS を強調表示させます。
- > センターボタンを押して OPTIONS メニューを呼び出し、SOUND を強調表示させます。
- > センターボタンを押して SOUND SETUP メニューを呼び出し、SPEAKER LEVEL を強調表示させます。
- > センターボタン押し、SPEAKER LEVEL メニューを呼び出します。SEQUENCE が強調表示されています。
- > ナビゲーションボタンを左または右に押し、AUTOMATIC で試験音を出すか MANUAL で試験音を出すかが切り替えられます。
- > ナビゲーションボタンを左または右に押し、そのスピーカーの音量を微調整したあと、ナビゲーションボタンを上または下に押し、次のスピーカーに移ります。
- > サラウンドサウンドセットアップ内の、すべてのスピーカーの音量の微調整が終わったら、センターボタンを押して設定を保存するか、BACK を押し、設定を保存せずにメニューを終了させます。



現在のサウンドフォーマットを確認する

テレビ画面で見ている映像の、サウンドフォーマットを確認することができます。ただし、このサウンドフォーマットを、調整したりプリセットすることはできません。

現在のサウンドフォーマットを確認するには …

- > TVSETUP メニューを呼び出し、OPTIONS を強調表示させます。
- > センターボタンを押して OPTIONS メニューを呼び出し、SOUND を強調表示させます。
- > センターボタンを押して SOUND SETUP メニューを呼び出し、SOUND SYSTEM を強調表示させます。
- > センターボタンを押し、SOUND SYSTEM メニューを呼び出します。現在のサウンドフォーマットが表示されます。
- > BACK を押し続けると、全メニューが終了します。

SOUND SYSTEM

INPUT FORMAT:
MONO/STEREO

OUTPUT FORMAT:
STEREO
SPEAKER 1

このメニューに表示されるサウンドフォーマットの一例。

このようなサウンドフォーマットを再生するために、お客様の使っているスピーカーの総本数をチャンネル数に合致させる必要性は、必ずしもありません。

映像とサウンドの設定を微調整する

工場出荷時、映像とサウンドは、ほとんどの視聴環境に適合するよう、中間の位置に設定されています。もちろん、お好みに合わせて、それぞれの設定を変更することができます。

映像は、明度、カラー、コントラストが調整できます。サウンド設定には、音量、バス、トレブル等が含まれます。

変更した各設定は、そのまま保存できますし、テレビのスイッチをオフにするまで、一時的に使用することもできます。

テレビにゲームコンソールを接続している時は、GAME MODEをオンにしてください。

映像フォーマットの変更方法については、スタートアップガイドをご覧ください。

明度、カラー、コントラストを調整する

PICTURE メニューで、映像の設定が調整できます。調整した結果を保存しなかった場合は、テレビをオフにすると元の設定に戻ります。

- > TVSETUP メニューを呼び出し、OPTIONS を強調表示させます。
- > センターボタンを押して OPTIONS メニューを呼び出し、PICTURE を強調表示させます。
- > センターボタンを押し、PICTURE メニューを呼び出します。
- > ナビゲーションボタンを上または下に押して、メニュー項目を選びます。
- > ナビゲーションボタンを左または右に押して、選んだ項目内の数値を調整します。
- > BACK を押すと、その新しい設定がテレビをオフにするまで一時的に保存されます。または
- > … センターボタンを押すと、新しい設定が今後すべての映像に適用されます。

VGA 信号が使われている映像ソースに対しては、以下の調整項目もメニューに表示されます:
HOR. SIZE … 左右方向に画像の大きさを調整します。

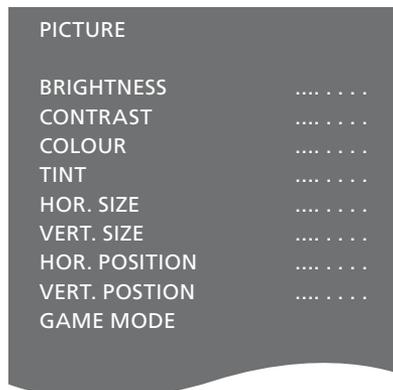
VERT. SIZE … 上下方向に画像の大きさを調整します。

HOR. POSITION … 左右方向に画像の位置を調整します。

VERT. POSITION … 上下方向に画像の位置を調整します。

上の4種の設定は、調整を行なった時の画面解像度にも、適用されるのでご注意ください。

画面から映像を一時的に消すには、まず LIST を押したのちナビゲーションボタンを上下に押して Beo4 ディスプレイに P.MUTE を呼び出し、センターボタンを押します。映像を呼び戻す時は、何らかのソースボタンを押します。(Beo6: ◀ ボタンを押してディスプレイに Scene を表示させた後、Picture に続けて P.Mute を押します。映像を呼び戻す時は、もう1度 P.Mute を押します)。



720p、1080p または 1080i のフォーマットで信号が送られている場合は、PICTURE メニュー内で SIZE の項目が使用できます。

NTSC 信号が使われている映像ソースでは、調整項目として TINT (陰翳/ニュアンス) も表示されます。

ゲームモード

このテレビにゲームコンソールを接続して
いたり、このテレビをモニターとしてパソコンで
ゲームをプレイする場合は、ゲームモードを
使うことができます。ゲームモードは、信号処
理で発生する遅延を最小化します。このテレ
ビは、ゲームモードが最後に選ばれた時の各
ソースを記憶しています。

GAME MODE を、TV SETUP メニューからオン
にするには …

- > TVSETUP メニューを呼び出し、OPTIONS を
強調表示させます。
- > センターボタンを押して OPTIONS メニュー
を呼び出し、PICTURE を強調表示させます。
- > センターボタンを押し、PICTURE メニューを
呼び出します。
- > ナビゲーションボタンを上または下に押し
て、GAME MODE を選びます。
- > センターボタンを押して、ON と OFF を切り
替えます。

Beo4 で直接 GAME MODE をオンにするには …

- > LIST を押したあとナビゲーションボタンを
上または下に押し、Beo4 ディスプレイに
GAME を呼び出します。
- > センターボタンを押して、ON と OFF を切り
替えます。

ナビゲーションボタンがない Beo4 を使ってい
る場合は、GAME が表示されない可能性もあ
ります。

Beo6 で直接 GAME MODE をオンにするには …

- > Game を押すと GAME MODE がオンになり、
もう一度押すと GAME MODE がオフになり
ます。

音量、バス、トレブルの調整

サウンドの再生音量、バス、トレブルに加え、サブウーファーをプリセットすることができます。

ラウドネス機能のオン/オフもできます。ラウドネス機能は、音量が小さな時、高域および低域の周波数に対し人間の耳の感度が鈍るのを補正します。高域と低域が強調されますので、小さな音量でのサウンドの迫力が増大します。

使用するスピーカーの本数によっては、2種類のスピーカーの組み合わせをプリセットすることもできます。映像ソースを楽しむ時や、テレビに接続したオーディオシステムを楽しむ時など、状況に応じ切り替えてください。スピーカーの組み合わせは、いつでも変更できます。

スピーカーの組み合わせについて、詳しくは [23ページをご覧ください](#)。

サウンドを調整するには …

- > TV SETUP メニューを呼び出し、OPTIONS を強調表示させます。
- > センターボタンを押して OPTIONS メニューを呼び出し、SOUND を強調表示させます。
- > センターボタンを押して SOUND SETUP メニューを呼び出し、ADJUSTMENT を強調表示させます。
- > センターボタンを押し、ADJUSTMENT メニューを呼び出します。
- > ナビゲーションボタンを上または下に押して、調整する項目を選びます。
- > ナビゲーションボタンを左または右に押して、選んだ項目内の数値を調整します。
- > BACK を押すと、その新しい設定がテレビをオフにするまで一時的に保存されます。または …
- > … センターボタンを押すと、新しい設定が今後すべてのサウンドに適用されます。

ADJUSTMENT	
VOLUME
BASS
TREBLE
SUBWOOFER
LOUDNESS	ON
DEFAULT VIDEO	SPEAKER3
DEFAULT AUDIO	SPEAKER2

ADJUSTMENT	
VOLUME
BASS
TREBLE
CENTRE
LOUDNESS	ON
DEFAULT VIDEO	SPEAKER3
DEFAULT AUDIO	SPEAKER2

ADJUSTMENT メニューに表示される内容は、テレビに接続した機器によって異なります。

サブウーファーメニューは、サブウーファーは接続されているけれど、他のスピーカーがまったく接続されていない場合にのみ、表示されます。外部スピーカーが接続されており、SPEAKER3 を選択している時は、CENTRE メニューが表示されます。このメニューで、内蔵スピーカーと接続した外部スピーカー間のサウンドバランスが微調整できます。

スピーカーの組み合わせを切り替える

- BeoVision 10-32

使っているテレビが各種スピーカーモードに対応していれば、使用するスピーカーの組み合わせをあらかじめ設定しておくことで、楽しみたいソースに合ったスピーカーの組み合わせが選べます。

注意！ 外部スピーカを接続していなかったり、サブウーファーしか接続していない場合は、SPEAKER 1しか選択できません。

映画サウンド用のスピーカーを選ぶ

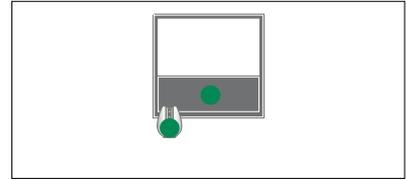
使用するソース、およびテレビに接続している外部スピーカーの種類によって、3つのスピーカーモードを切り替えることができます。

- > LIST を押し、ナビゲーションボタンを上下に押し、Beo4 ディスプレイに SPEAKER を呼び出します。(Beo6:  を押し、Beo6 に Scene ディスプレイを呼び出したあと、Speaker を押し、Speaker ディスプレイを呼び出します)。
- > 1 - 3 を押し、使いたいスピーカーの組み合わせを選びます。(Beo6: Optimise または Mode 1 - 3 を押します)。選ばれたスピーカーが、自動的にオンになります。
- > BACK を押し続けると、Beo4 ディスプレイから SPEAKER が消え、それまで使っていたソースに戻ります。(Beo6:  を押し、Speaker ディスプレイが消えます)。

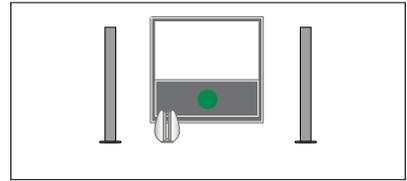
Beo4 でスピーカーバランスを調整する

スピーカー間のバランスを、一時的に調整するには …

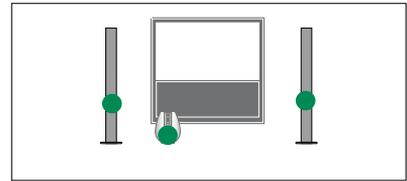
- > LIST を押したあと、ナビゲーションボタンを上または下へ押し、Beo4 ディスプレイに SPEAKER を呼び出し、センターボタンを押します。
- >  と  を使い、スピーカー間のバランスを左右に微調整します。
- > BACK を押し、Beo4 ディスプレイから SPEAKER を消し、楽しんでいたソースに戻ります。



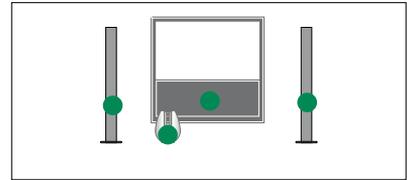
SPEAKER 1



SPEAKER 1



SPEAKER 2



SPEAKER 3

使用するソースに応じ、2種類のスピーカーの組み合わせをデフォルトとしてプリセットできます。[22ページをご覧ください](#)。

スピーカーの組み合わせを切り替える

- BeoVision 10-40/46

このテレビを、Bang & Olufsen製のスピーカー、およびBeoLabサブウーファーと組み合わせることにより、サラウンドサウンドが楽しめます。

ソースを1つ選ぶと、選ばれたソースにはどのようなサウンドが最適かをテレビが自動的に判断して、適切なスピーカーの組み合わせを選びます。

Beo4のセンターボタンを押すと、スピーカーの組み合わせが最適化されます。注意! テレビに追加されているスピーカーがフロントの1組だけだと、SPEAKER 1-3しか選べません。

映画サウンド用のスピーカーを選ぶ

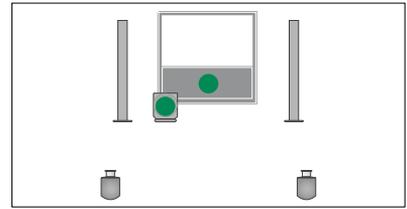
使っているテレビが各種スピーカーモードに対応していれば、使用するスピーカーの組み合わせをあらかじめ設定しておくことで、楽しみたいソースに合ったスピーカーの組み合わせが選べます。

- > LIST を押し、ナビゲーションボタンを上下に押し、Beo4 ディスプレイに SPEAKER を呼び出します。(Beo6: △ を押し、Beo6 に Scene ディスプレイを呼び出したあと、Speaker を押して Speaker ディスプレイを呼び出します)。
- > サウンドを最適化する時はセンターボタンを押します。または 1 - 5 を押して、使いたいスピーカーの組み合わせを選びます。(Beo6: Optimise または Mode 1 - 5 を押します)。選ばれたスピーカーが、自動的にオンになります。
- > BACK を押し続けると、Beo4 ディスプレイから SPEAKER が消え、それまで使っていたソースに戻ります。(Beo6: △ を押し、Speaker ディスプレイが消えます)。

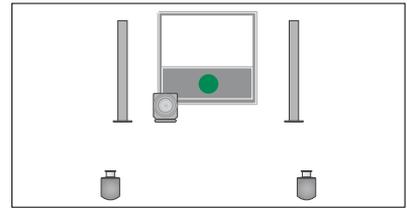
Beo4 でスピーカーバランスを調整する

スピーカー間のバランスを、一時的に調整するには …

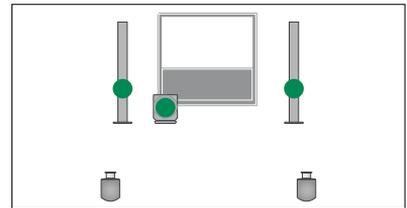
- > LIST を押したあと、ナビゲーションボタンを上または下へ押し、Beo4 ディスプレイに SPEAKER を呼び出し、センターボタンを押します。
- > ▲、▼、◀および▶を使い、フロントとバック、右と左のスピーカーのバランスを調整します。
- > BACK を押し続けると Beo4 ディスプレイから SPEAKER が消え、それまで楽しんでいたソースに戻ります。



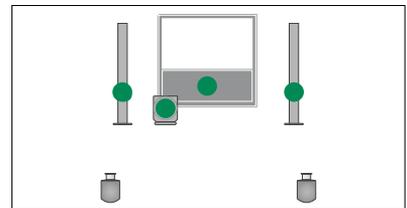
SPEAKER 1



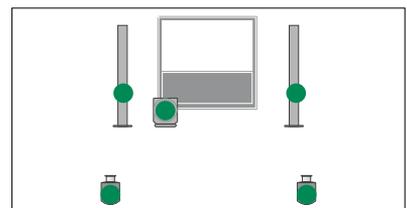
SPEAKER 1



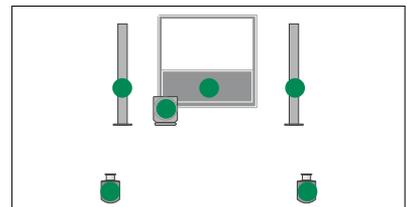
SPEAKER 2



SPEAKER 3



SPEAKER 4



SPEAKER 5

テレビの自動オン、オフを設定する

このテレビには Sleep Timer が内蔵されているので、一定の時間が経過したあと、自動的にスイッチを切ることができます。

また、Master Link 接続されたオーディオまたはビデオマスターをにプログラムした Play Timer を、テレビにも適用することができます。

注意！安全措置として、このテレビは、Play Timer 機能によって自動的にオンとなっても、スタンドが回転しないように設計されています。

Sleep Timer

このテレビのスイッチを、一定の時間が経過したあと、自動的にオフにすることができます。

Beo4 で Sleep Timer を設定するには*1 …

- > LIST を押したあとナビゲーションボタンを上または下に押し、Beo4 ディスプレイに SLEEP を呼び出します。
- > センターボタンを繰り返し押しして、時間数を選びます。

Beo4 で Sleep Timer を解除するには …

- > LIST を押したあとナビゲーションボタンを上または下に押し、Beo4 ディスプレイに SLEEP を呼び出します。
- > テレビの画面に OFF が表示されるまで、センターボタンを繰り返し押しします。

Beo6 で Sleep Timer を設定するには …

- > Sleep を繰り返し押し、スリープするまでの時間数または Off を選びます。

メニューを経由して Sleep Timer を設定するには …

- > TV SETUP メニューを呼び出し、SLEEP TIMER を強調表示させます。
- > センターボタンを押して SLEEP TIMER メニューを呼び出します。
- > センターボタンを繰り返し押しして、スリープするまでの時間数または Off を選びます。

*1 ナビゲーションボタンがない Beo4 を使っている場合は、SLEEP が表示されない可能性もあります。

Play Timer

このテレビが、Bang & Olufsen 製のオーディオまたはビジュアルシステムと、MasterLink ケーブル接続によって一体化されている場合は、システムにもタイマー設定を適用するかどうか、PLAY TIMER メニュー上で選べます。たとえば、テレビの PLAY TIMER を ON に、オーディオシステムの PLAY TIMER を OFF にすると、指定した時間にテレビだけスイッチが入ります。

Play Timer 機能をオンにするには …

- > TV SETUP メニューを呼び出し、PLAY TIMER を強調表示させます。
- > センターボタンを押して PLAY TIMER メニューを呼び出し、TIMER ON/OFF を強調表示させます。
- > センターボタンを押して、TIMER ON/OFF メニューを呼び出します。
- > ナビゲーションボタンを右または左へ押し、ON を表示させます。
- > センターボタンを押して、その設定を保存します。

接続された Bang & Olufsen 製のオーディオ製品、またはビジュアル製品の Play Timer をオン/オフする方法については、その製品に付属するガイドをご覧ください。

>> テレビを自動でオンまたはオフする

タイマースタンバイ設定

このテレビは、一定の時間なんの操作もされなかった場合、自動的にスタンバイ状態になるよう設定することもできます。工場出荷時は、4時間に設定されています。この機能が適用されるのは映像モードだけで、オーディオモードでは適用されません。



自動スタンバイを設定するには …

- > TVSETUPメニューを呼び出し、OPTIONSを強調表示させます。
- > センターボタンを押してOPTIONSメニューを呼び出し、STANDBY SETTINGSを強調表示させます。センターボタンを押してSTANDBY SETTINGSメニューを呼び出し、ナビゲーションボタンを上下に押しAUTO STANDBYまたはPOWER SAVINGを選びます。
- > ナビゲーションボタンを左または右へ押し、必要とする設定を選びます。
- > センターボタンを押して、その設定を保存します。
- > BACKを押すと前のメニューに戻っていき、BACKを押し続けると全メニューが終了します。

STANDBY SETTINGSメニュー

15分間何の信号も検出されないと、このテレビは自動的にスタンバイになります。

POWER SAVINGをONに設定した場合、メインルームのテレビがスタンバイ状態にあるあいだは、リンクルームからこのテレビやそのソースをオンにすることはできません。また、POWER SAVINGをONに設定した場合、外部のPLAY TIMERをオンにすることはできません。

AUTO STANDBYが設定されているのに、そのスタンバイ予定時刻にテレビがオンになっていなかった場合は、画面上にメッセージが表示されます。さらに操作しないで放置すると、テレビはスタンバイ状態となります。

Beo4リモコンの設定

このテレビは、ナビゲーションボタンが使える Beo4 と使えない Beo4 の双方で操作可能となるよう、設定する必要があります。

お手持ちのリモコンがナビゲーションボタンを使えても、テレビ側は、ナビゲーションボタンなしのリモコンで操作できるよう設定することもできます。これは、BEO4 SETTING メニューがないテレビが BeoLink システムに含まれている場合、たいへん便利となります。

もし、ナビゲーションボタンなしで操作できるようテレビを設定したけれど、お手持ちの Beo4 にナビゲーションボタンがある場合は、Beo4 側の MODE 設定を変更しなければいけません。詳しくは、Beo4 のガイドをご覧ください。

Beo4 のタイプ

REMOTE CONTROL メニューでは、お手持ちの Beo4 リモコンでナビゲーションボタンを使うか使わないか、設定することができます。

Beo4 を設定する手順は …

- > TV SETUP メニューを呼び出し、OPTIONS を強調表示させます。
- > センターボタンを押して OPTIONS メニューを呼び出し、BEO4 SETTING を強調表示させます。
- > センターボタンを押し、BEO4 SETTING メニューを呼び出します。
- > ナビゲーションボタンを上下に押し、必要とする設定を選びます。
- > センターボタンを押して、その設定を保存します。
- > BACK を押すと前のメニューに戻っていき、BACK を押し続けると全メニューが終了します。

BEO4 SETTING

NAVIGATION BUTTON
NO NAVIGATION BUTTON

各種リモコンを使ったメニュー操作に関する情報は、[4ページをご覧ください。](#)

補助的な機能呼び出す

このテレビに備えられた補助的な機能には、FEATURE ACTIVATIONメニューからアクセスできます。補助的な機能に関する詳しい情報は、Bang & Olufsen 販売店にお問い合わせください。

機能呼び出しキー

補助的な機能を使用可能とするためには、機能呼び出しキーを入力する必要があります。機能呼び出しキーは、Bang & Olufsen 販売店から購入できます。いったんオンになったキーを、オフにすることはできません。

機能呼び出しキーを入力するには …

- > TV SETUP メニューを呼び出し、OPTIONS を強調表示させます。
- > センターボタンを押して OPTIONS メニューを呼び出し、FEATURE ACTIVATION を強調表示させます。
- > センターボタンを押し、FEATURE ACTIVATION メニューを呼び出します。
- > オンにしたい機能を選び、センターボタンを押します。
- > 番号ボタンを使い、12 ケタの呼び出しキーを入力します。誤った番号を入力しても、ナビゲーションボタンを左へ押すことで戻っていただけますし、BACK を押すと全番号が削除できます。
- > 番号の入力が終わったら、センターボタンを押して承認します。



HDMI Matrix

HDMI MATRIX 機能は、別途購入して追加できる補助的な機能です。購入すると、この機能呼び出すキーが入力可能となり、このテレビで新たなソフトウェアが使えるようになります。HDMI Matrix 自体は物理的な製品であり、このテレビへ接続できる外部機器を数台増やし、それら機器の Beo6 による操作を可能とします。補助的な機能に関する詳しい情報は、Bang & Olufsen 販売店にお問い合わせください。

重要な情報

HDMI MATRIXは、Bang & Olufsen 販売店によって接続され、セットアップされなければいけません。

- HDMI Matrix を使用と可能とするためには、お手持ちの Beo6 を再設定する必要があります。
- Beo4 リモコンで、HDMI Matrix の操作は行なえません。
- 1 つのセットアップに接続できる HDMI Matrix は、1 台だけです。
- HDMI Matrix は、HDMI Expander 上では設定できません。

HDMI MATRIX

MATRIX	YES
INPUTS	16
IR SOCKET	PUC1
IR TYPE	PLUG
HDMI	A

HDMI MATRIX メニューを使った設定の方法は…

HDMI MATRIX メニューでは、HDMI Matrix の設定が選べます。

CONNECTIONS メニューで…

- > HDMI MATRIX メニューを開きます。
- > MATRIX フィールドを、YES に設定します。
- > INPUTS フィールドが現われるので、最少でも実際に接続した数と同じ数のソースを指定します。
- > いずれかの IR 端子を選びます。NONE を選ぶことはできません。
- > TV コントロールが、HDMI Matrix にどう接続されているかを示すため、いずれかの IR TYPE を選びます。PLUG を選んだ場合は、MODULATION を ON または OFF のどちらかに設定する必要があります。
- > いずれかの HDMI 端子を選びます。NONE を選ぶことはできません。
- > センターボタンを押し、その HDMI MATRIX メニューの設定を保存します。
- > 設定を保存したら、HDMI Matrix のタイプをひとつ選びます。
- > センターボタンを押して、その設定を保存します。

後日、HDMI MATRIX フィールドを NO に変更することで保存した HDMI Matrix 設定を無効にしても、保存した INPUTS 設定は生き続けています。つまり、再び YES に変更すると、保存していた設定がすべて復帰します。

>> HDMI Matrix

現在のセットアップにソースを加えるには …

HDMI Matrixに接続したソースも、このテレビに登録する必要があります。

入力を設定するには …

- > 各入力を、1つずつ設定してください。
- > スクリーン上に表示される指示に従って、各入力に名前をつけてください。名前をつけないと、PUCリストから選ばれた名前が適用されます。
- > 各入力には、いずれかのPUCソースを選んでください。ソースは、4種のカテゴリーに分けられています:SET-TOP BOX、DVD PLAYER/RECORDER、VIDEO RECORDERおよびOTHERです。
- > いずれかの入力設定を保存したら、次の入力を設定してください。接続したすべての入力を、設定しなければいけません。
- > 緑色のボタンを押すと、CONNECTIONSメニューに戻ります。

HDMI MATRIX

INPUT 1	NONE
INPUT 2	NONE
INPUT 3	NONE
INPUT 4	NONE
INPUT 5	NONE
INPUT 6	NONE
INPUT 7	NONE
INPUT 8	NONE

接続した外部機器を Beo6 または Beo4 で操作する

内蔵されている Peripheral Unit Controller は、各種の端末機器およびビデオレコーダや DVD プレーヤなどの外部機器と、Bang & Olufsen 製リモコンとの仲介役を務めます。

Bang & Olufsen 製ではない製品の機能に、Bang & Olufsen のリモコンでアクセスすることができます。

他社製の機器のスイッチを入れると、その機器の機能が、Beo6 のディスプレイ経由で使用可能になります。Beo4 を使っている場合は、テレビ画面上の補助メニュー経由で使用可能になります。

各機器が提供する機能については、その機器の取扱説明書をご覧ください。

他社製のビジュアル機器の中には、Bang & Olufsen が対応していない製品もあります。どの製品が対応しているかについては、Bang & Olufsen 販売店にお問い合わせください。

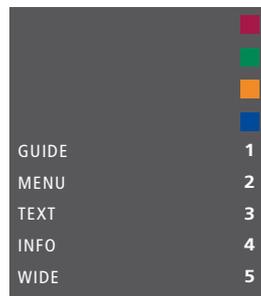
Beo4 リモコンでの操作

Beo4 を使っている場合、外部機器のスイッチを入れると、その機器の一部の機能は、Beo4 を使って操作可能となります。二次的な機能も、スクリーン上に補助メニューを呼び出すことで、使えるようになります。このメニューから、Beo4 のどのボタンが、どの機能やサービスをオンにできるか確認することができます。

Bang & Olufsen 販売店は、Beo4 で操作できる機器と機能に関して、より詳しい一覧表を準備しています。

- > V MEM などのソース名ボタンを押し、そこに接続されている外部機器のスイッチをオンにします。
- > MENU を押し、補助メニューを呼び出します。
- > 番号ボタンで、使いたい機能の番号を押します。あるいは、その機能に割り振られているカラーボタンを押します。

メインルームのテレビに接続された機器用の補助メニューは、リンクルームのテレビの画面には表示できません。



GUIDE	1
MENU	2
TEXT	3
INFO	4
WIDE	5

補助メニューの一例。Beo4 ボタンがメニューの右側に、これらのボタンで操作する機能が左側に示されています。接続した外部機器に付属しているリモコンのボタンが、このメニューに含まれている場合もあります。

Beo4 による直接操作

Beo4 のどのボタンが、どの機能を操作できるかわかっている場合は、補助メニューを呼び出さなくても、その機能を直接操作できます。

外部機器がオンになっている時に…

- > 操作したい機能が振り分けられているカラーボタンを押します。
- > センターボタンを押し続け、Program Guide または Now/Next バナーを画面上に呼び出します(もし使っている機器がこれらの機能に対応している場合)。
- > ▲ と ▼ を使い、チャンネルを切り替えます*。
- > ◀ と ▶ を使い、たとえば録画した素材の早送りや早戻しを行いません*。
- > MENU を押し、必要とする機能の番号を番号ボタンで押します。

*この機能は、ナビゲーションボタンのない Beo4 では使えません。

機器側のメニューを使う

接続した外部機器をオンにすると、その機器のメニューをリモコンで操作できるようになります。

その機器独自のメニューが表示されている時に…

- > メニュー内で、ナビゲーションボタンを上下左右に使用します。
- > 何らかの機能を選んでオンにするには、センターボタンを押します。
- > メニューやサービスが情報の入力を求めてきたら、番号ボタンを使用します。
- > 接続した外部機器のメニューに、カラーボタンが表示されている場合は、対応するカラーボタンを使用します。
- > **BACK**を押すと前のメニューに戻っていき、**BACK**を押し続けると全メニューが終了します。

Beo6 リモコンでの操作

接続した外部機器の主要な機能は、Beo6 リモコンで操作できます。ただしBeo6は、すべての機能に対応しているわけではありません。特定の外部機器をオンにすると、使用可能な機能とサービスが、Beo6 ディスプレイに表示されます。

- > DTVなどのソース名ボタンを押して、接続した外部機器のスイッチを入れます。
- > Beo6のディスプレイに表示されている中から、使いたい機能のボタンを押します。

接続した外部機器を選択したあと、テレビのメインメニューを表示させるためには、**Menu**ボタンを続けて2回押します。



端末機器を操作する際に使用されるBeo6ディスプレイの一例。

オーディオシステムを接続して操作する

Master Link ケーブルを使って、このテレビに対応している Bang & Olufsen のオーディオシステムを接続すると、一体化されたオーディオ/ビジュアルシステムが完成します。

オーディオシステムにセットした CD のサウンドを、テレビに接続したスピーカーで聴いたり、テレビ番組の音声を、オーディオシステム側のスピーカーで楽しめるようになります。

このようなオーディオ/ビジュアルシステムは、1 つの部屋の中だけでなく、テレビを置いた部屋とオーディオシステムおよびスピーカーを置いた部屋など、2 つの部屋にも構築することができます。

Master Link を使いオーディオ/ビジュアルシステムを一体化したい場合は、POWER SAVING を OFF に設定しなければなりません。[26 ページをご覧ください。](#)

Bang & Olufsen 製オーディオシステムの中には、テレビとの一体化に対応していないものもあります。

テレビにオーディオシステムを接続する

BeoLink ケーブルを使い、テレビ側の MASTER LINK と書かれた端子を、オーディオシステム側の同じ端子に接続します。

Beo4 で、オーディオ/ビジュアルセットアップをプログラムする

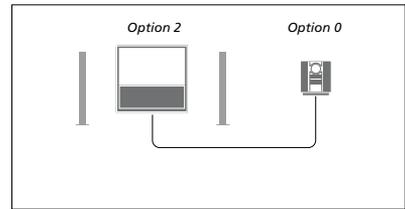
Beo4 を使い、オーディオ/ビジュアルシステム中のテレビを、正しい Option に設定することができます。まず、すべてのシステムをスタンバイ状態にしてください。

テレビの Option 設定を行なうには …

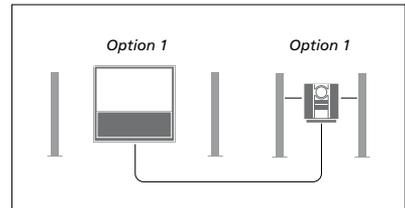
- > Beo4 の・(スタンバイ)ボタンを押し、押しながら、LIST ボタンを押します。
- > 両方のボタンから指を離します。
- > ナビゲーションボタンを上または下へ押して Beo4 ディスプレイに OPTION? を呼び出し、センターボタンを押します。
- > ナビゲーションボタンを上または下へ押して Beo4 ディスプレイに V.OPT を呼び出し、適切な番号(1、2、4、5 または 6)を入力します。

オーディオシステムの Option 設定を行なうには …

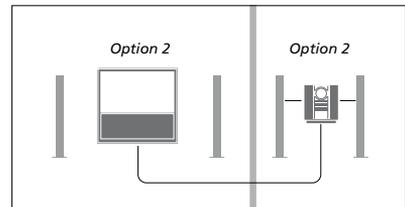
- > Beo4 の・(スタンバイ)ボタンを押し、押しながら、LIST ボタンを押します。
- > 両方のボタンから指を離します。
- > ナビゲーションボタンを上または下へ押して Beo4 ディスプレイに OPTION? を呼び出し、センターボタンを押します。
- > ナビゲーションボタンを上または下へ押して Beo4 ディスプレイに A.OPT を呼び出し、適切な番号(0、1、2、4、5 または 6)を入力します。



同じ部屋の中にテレビとオーディオシステムがあり、すべてのスピーカーがテレビに接続されている場合は、テレビを Option 2 に、オーディオシステムを Option 0 に設定します。



同じ部屋の中に、テレビ(追加スピーカーの接続の有無は問いません)と、スピーカーを接続されたオーディオシステムがある場合は、テレビを Option 1 に、オーディオシステムも Option 1 に設定します。



テレビ(追加スピーカーの接続の有無は問いません)が置かれた部屋とは別の部屋に、オーディオシステムがある場合は、テレビを Option 2 に、オーディオシステムも Option 2 に設定します。

>> オーディオシステムを接続して操作する

Beo6で、オーディオ/ビジュアルセットアップをプログラムする

テレビをオーディオ/ビジュアルシステムと一体化したあとは、Beo6を使い、正しいOptionに設定する必要があります。まず、すべてのシステムをスタンバイ状態にしてください。

テレビのOption設定を行なうには…

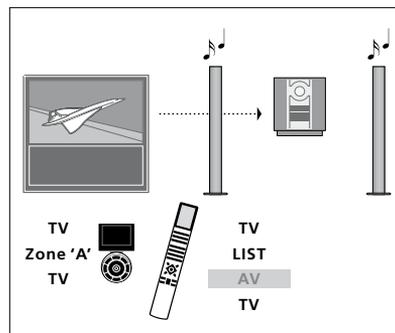
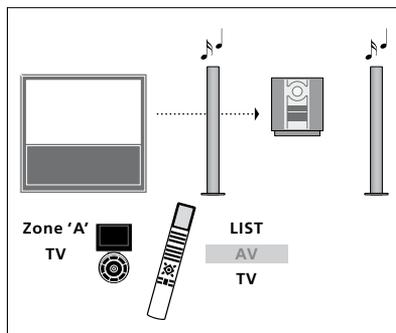
- > そのテレビの前に立ちます。
- > ・ボタンを押し、押しながらセンターボタンを押して、Beo6にSetupメニューを呼び出します。
- > 両方のボタンから指を離します。
- > Option Pgmを押して、Beo6にOption Programmingディスプレイを表示させます。
- > そのテレビが置かれているゾーンに、一致する名前のボタンを押します。たとえばTV Area。

オーディオシステムのOption設定を行なうには…

- > そのオーディオシステムの正面に立ちます。
- > ・ボタンを押し、押しながらセンターボタンを押して、Beo6にSetupメニューを呼び出します。
- > 両方のボタンから指を離します。
- > Option Pgmを押して、Beo6にOption Programmingディスプレイを表示させます。
- > そのオーディオシステムが置かれているゾーンに、一致する名前のボタンを押します。たとえばAudio Area。

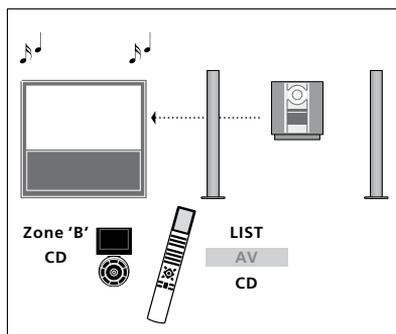
オーディオ/ビジュアルシステムの使い方

テレビとオーディオシステムの一体化が終われば、楽しむサウンドソースや映像ソースに適したスピーカーの組み合わせを選ぶようになります。映像のサウンドを、オーディオシステム側に録音することもできます。



スクリーンをオンにすることなく、テレビソースからのサウンドをオーディオシステムのスピーカーで聞く時は、LIST ボタンを押したあと、ナビゲーションボタンを上下に使うって Beo4 のディスプレイに AV を表示させ、TV を押します。(Beo6: そのオーディオシステムのスピーカーが属しているゾーンを選んだあと、TV など映像ソースの名前ボタンを押します)。Beo4 を使った場合を右側に、Beo6 を左側に示しました。

スクリーンをオンにして、テレビソースからのサウンドをオーディオシステムのスピーカーで聞く時は、TV ボタン、LIST ボタンと押したあと、ナビゲーションボタンを上下に使うって Beo4 のディスプレイに AV を表示させ、もう一度 TV を押します。(Beo6: TV を押したあと、そのオーディオシステムのスピーカーが属しているゾーンを選び、もう一度 TV を押します)。Beo4 を使った場合を右側に、Beo6 を左側に示しました。



テレビに接続したスピーカーからオーディオシステムのサウンドを聞く時は、LIST ボタンを押したあと、ナビゲーションボタンを上下に使うって Beo4 のディスプレイに AV を表示させ、CD を押します。(Beo6: そのテレビのスピーカーが属しているゾーンを選んだあと、CD などオーディオソースの名前ボタンを押します)。Beo4 を使った場合を右側に、Beo6 を左側に示しました。

BeoLinkでサウンドと映像を家中に供給する

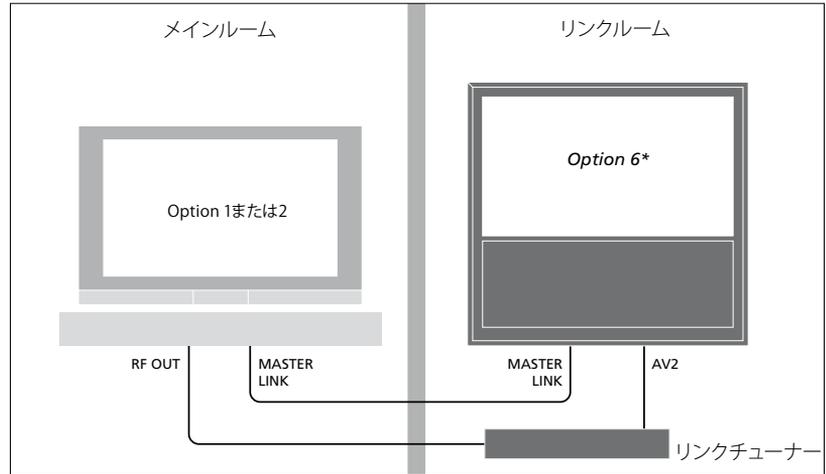
BeoLink システムを使うと、映像やサウンドが、家の中のどの部屋にも供給できるようになります。

たとえば、リビングに置いたテレビを、別の部屋に置いたビジュアルシステムやスピーカーと接続することによって、映像やサウンドを別の部屋に供給することが可能になります。

BeoLink システムを設置すると、このテレビは、リビングなどのメインルームだけでなく、書斎や寝室などのリンクルームでも使用できるようになります。

映像信号をリンクルームへ送るには、リンクルーム側のテレビに、Bang & Olufsen 製ではないリンクチューナーを接続する必要があります。

Link接続



メインルームに置いたテレビは、Master Link ケーブルと Bang & Olufsen 製ではないリンクチューナーを使い、リンクルームのシステムと接続しなくてはなりません。

- > テレビの MASTER LINK と書かれた端子に、Master Link ケーブルを接続します。
- > 映像信号も同時に送りたい場合は (BeoVision 10はこの機能に対応していません)、RF OUT と書かれた端子に、通常のアンテナケーブルを接続します。そのアンテナケーブルをリンクチューナーにつなぎ、そこからさらに、Master Link ケーブルでリンクルームと接続します。

すでに Master Link ケーブルとつながれているオーディオシステムに、新たに機器を追加して接続したい場合は、この Master Link ケーブルを2つに分け、特製の接合ボックスを使いリンクルームと接続する必要があります。詳しくは Bang & Olufsen 販売店にお尋ねください。

HDMI、VGA、および Y-Pb-Pr 信号を、メインルームのテレビからリンクルームのシステムへ送ることはできません。

POWER SAVING を ON に設定した場合、メインルームのテレビがスタンバイ状態にあるあいだは、リンクルームからこのテレビやそのソースをオンにすることはできません。

リンクルールのテレビ

BeoLinkを家の中に設置し、リンクルームにもテレビを置くと、そのテレビを通して、接続されている全システムがリンクルームから操作できますし、システムからのサウンドが楽しめます。

リンクルームに置くテレビの接続は、次の手順で実行してください:

- 1 リンクルームのテレビを、電源につなぎます。
- 2 リモコンを使い、リンクルームのこのテレビを正しいOptionに設定します。
- 3 リンクルームのこのテレビを、電源から抜きます。
- 4 必要な接続を、すべて終わらせます。
- 5 リンクルームのこのテレビを、再び電源につなぎます。

Option 設定

システム全体を正しく動作させるためには、メインルームのシステムと接続するまえに、リンクルームに置いたテレビに正しいOption設定を行なう必要があります。

*スピーカーなどの他の製品が、すでに接続されているリンクルームの中にテレビを設置する場合は、そのテレビはOption 5に設定する必要があります。

Beo4を使った設定は …

- > Beo4の・(スタンバイ)ボタンを押し、押しながら、LISTボタンを押します。
- > 両方のボタンから指を離します。
- > ナビゲーションボタンを上または下へ押してBeo4ディスプレイにOPTION?を呼び出し、センターボタンを押します。
- > ナビゲーションボタンを上または下へ押してBeo4ディスプレイにV.OPTを呼び出し、6と入力します。*

Beo6を使った設定は …

- > リンクルームのテレビの前に立ちます。
- > ・ボタンを押し、押しながらセンターボタンを押して、Beo6にSetupメニューを呼び出します。
- > 両方のボタンから指を離します。
- > Option Pgm を押して、Beo6にOption Programmingディスプレイを表示させます。
- > そのテレビが置かれているゾーンに、一致する名前のボタンを押します。

リンク ルームでの操作

リンクルームからリモコンを使い、接続された全システムを操作することができます。

いずれかの部屋にひとつだけ置かれたソースを操作するには …

- > 使用したいソースのボタンを押します。たとえばRADIO。
- > あとは、そのソースを通常通り操作します。

両方の部屋に同タイプのソースがある時、メインルーム側のソースを使うには …

- > LISTを押し、ナビゲーションボタンを上下に押し、Beo4 ディスプレイにLINKを呼び出します。
- > 使いたいソースのボタンを押します。たとえばTV。
- > あとは、そのソースを通常通り操作します。

両方の部屋に同タイプのソースがある時、リンクルーム側のソースを使うには …

- > 使いたいソースのボタンを押します。たとえばTV。
- > あとは、そのソースを通常通り操作します。

リンクルームで、ステレオ再生を聞くには …

- > TVを押し、テレビのスイッチをオンにします。
- > LISTを押し、ナビゲーションボタンを上下に押し、Beo4 ディスプレイにAVを呼び出します。(Beo6: AVを押し、ソースディスプレイを呼び出します)。
- > 端末機器など、メインルームのテレビに接続された映像ソースを、たとえばDTVなどを押し、オンにします。

この機能を使っているあいだは、メインルームのほかのソースを、リンクルーム側のシステムに送ることはできません。

1つの部屋に2台のテレビを置く

すでに Bang & Olufsen のテレビが置いてある部屋に、2台目のテレビを置くと、両方のテレビが、リモコンからの信号を受信してしまいます。これを防ぐためには、2台目のテレビの Option 設定を変えする必要があります。こうすれば、両方のテレビが同時に反応することはありません。

2台目のテレビの Option 設定を行なう際は、まず1台目のテレビを電源から抜いてください。こうすることで、設定を実行したい2台目のテレビだけが、Option プログラムの指示を受け取るようになります。

1本のリモコンで、2台のテレビを操作する

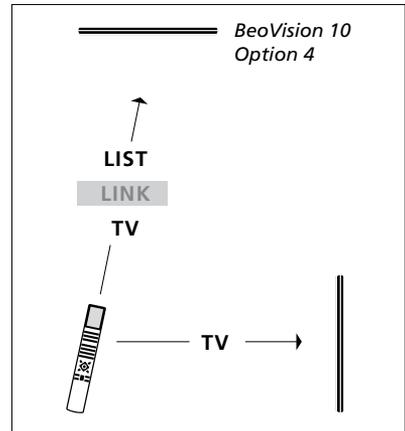
2台目のテレビを正しく動作させるためには、正しい Option 設定を行なうことが非常に重要となります。Option プログラミングについては、[37 ページ](#)をご覧ください。テレビは Option 4 に設定する必要がありますし、Beo6をお使いの場合は、そのテレビを正しいゾーンに設定しなければいけません。*1

Beo4 - Option 4に設定したシステムを操作するには…

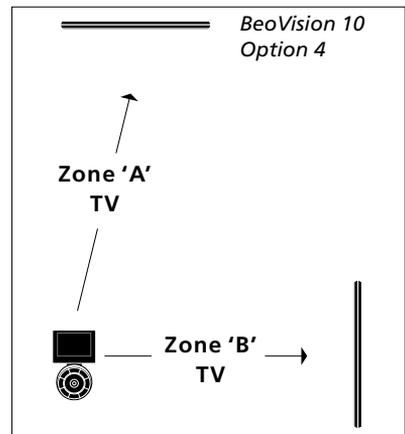
通常であれば、TV などソース名のボタンを押すだけで、選んだソースをオンにできます。しかし、Option 4に設定したテレビを Beo4 で操作する場合は、次の手順を踏む必要があります：

- > LIST*2を押し、ナビゲーションボタンを上下に押し、Beo4 ディスプレイにLINKを呼び出します。
- > ソース名ボタンを押します。たとえばTV。

*2Beo4 に LINK を表示させるためには、この機能名を Beo4 のリストに追加しておく必要があります。詳しくは Beo4 のガイドをご覧ください。



Beo4による操作



Beo6による操作

*1 注意！ゾーンの選択について、詳しくは Bang & Olufsen 販売店にお尋ねください。